

# 和歌山縣報

第八十八號

大正二年六月三日

## ○縣令

○和歌山縣令第三十八號

明治二十八年五月縣令第十七號消防組設置區域中海草郡ノ部野崎村ノ次ニ左ノ一欄ヲ追加ス

大正二年六月三日

和歌山縣知事 川村竹治

記

市町村名

區域

川永村

川永村一圓

## ○訓令

○和歌山縣訓令第二十五號

郡	郡役所
市	市役所
町	町役所
村	村役所
立	立學校
縣	縣立學校

私立中學校  
町村學校組合

師範學校中學校高等女學校實科高等女學校實業學校及徒弟學校ニ關スル左記事項統計上必要ニ付  
縣立學校ニ在リテハ學校長其ノ他ハ當該管理者ニ於テ別紙様式ニ依リ毎年五月十五日迄ニ前年度  
ノ事實ヲ調査報告スヘシ

但シ<sup>明治四十五年</sup>大正<sup>元</sup>年度分調査ニ限り報告期日ヲ六月十五日迄トス  
大正二年六月三日

和歌山縣知事 川村竹治

記

- 一 入學志願者郡市別
- 一 入學生徒郡市別
- 一 卒業生徒郡市別
- 一 生徒學年郡市別
- 一 生徒父兄職業別
- 一 卒業生徒卒業後ノ狀況(本項ハ高等女學校ニ限り調査ヲ要ス)

(別紙)

入學志願者郡市別

和歌山	海草	那賀	伊都	有田	日高	西牟婁	東牟婁	計	他府縣	合計
-----	----	----	----	----	----	-----	-----	---	-----	----

本科	科	和藏山	海草	那賀	伊都	右田	日高	西牟婁	東牟婁	計	他府縣	合計
	男女											
療	科											
	男女											
實	科											
	男女											
別	科											
	男女											
選	科											
	男女											
補	科											
	男女											
合	計											
	男女計											

注 意

1 年度内入學募集ニ應シタル者ノ數ヲ掲クヘシ但シ第二學年以上ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ  
 2 師範學校ニ限リ本科ヲ第一部、第二部ニ區別シテ掲クヘシ

入學生徒郡市別

本科	科	和藏山	海草	那賀	伊都	右田	日高	西牟婁	東牟婁	計	他府縣	合計
男女												



實 別	科	和歌山	海草	那賀	伊都	右田	日高	西牟婁	東牟婁	計	他府縣	合計
	男女											
選 補	科	和歌山	海草	那賀	伊都	右田	日高	西牟婁	東牟婁	計	他府縣	合計
	男女											
合 計	計	和歌山	海草	那賀	伊都	右田	日高	西牟婁	東牟婁	計	他府縣	合計
	男女計											

注 意

1 年度内ニ卒業シタル者ノ數ヲ掲クヘシ  
 2 師範學校ニ限リ本科ヲ第一部、第二部ニ區別シテ掲クヘシ

生徒學年郡市別

本 科	第一學年	和歌山	海草	那賀	伊都	右田	日高	西牟婁	東牟婁	計	他府縣	合計
	男女											
	第二學年											
	男女											
	第三學年											
男女												
.....												



注 意

- 1 年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ
- 2 師範學校ニ限リ本科ヲ第一部、第二部ニ區別シテ掲クヘシ

生徒父兄職業別

	農業	工業	商業	官公吏	教員	軍人	神職	僧侶	銀行員 社	醫師	漁業	其他	無職業	計
本科														
豫科														
實科														
別科														
還科														
補習科														
合計														

注 意

- 1 年度内三月一日ノ生徒現員ニ就キ調査スヘシ
- 2 師範學校ニ限リ本科ヲ第一部、第二部ニ區別シテ掲クヘシ

卒業生徒卒業後ノ狀況

本 科	種 科	合 計	官立諸同人學卒業生																
			公立	私立	教員奉職	家 居	結 婚	死 亡	其 他										

注 意

1 前年度卒業生ノ本年度末ノ狀況ヲ掲クヘシ但シ狀況中二種以上ニ涉ル者アノトキハ其ノ主ナル一方ニ掲クヘシ

○ 告 示

○和歌山縣告示第二百十七號

左記狩獵免狀月日不詳自宅内ニ於テ紛失シタル旨届出タリ

大正二年六月三日

和歌山縣知事 川村竹治

記

申第一二號 大正元年十月二十三日下村

乙種三等狩獵免狀 壹枚

西牟婁郡潮岬村大字上野二千四百六十一番地



平民戶主農

島本兵太郎

○和歌山縣告示第二百十八號

大正二年四月日不詳大阪府泉南郡熊取村山林ヨリ同村大字和田ニ至ル途中左記狩獵免狀遺失ノ旨届出タリ

大正二年六月三日

和歌山縣知事 川村竹治

記

○第三號 大正元年十月十五日下午付

乙種參等狩獵免狀 壹枚

和歌山縣那賀郡粉河町一九六一番地  
戶主平民農兼植木職

尾崎力松

○和歌山縣告示第二百十九號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日  
和歌山縣產婆名簿ニ登錄ス

大正二年六月三日

和歌山縣知事 川村竹治

伊都郡岸上村三百十一番地

和歌山縣平民

第八五號

丸山ヨシノ  
明治廿五年三月生

○和歌山縣告示第二百二十號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣產婆名簿ニ登錄ス

大正二年六月三日

和歌山縣知事 川村 竹治

海草郡野崎村大字野崎二百六十二番地  
和歌山縣平民

第八〇六號

豐田かね  
明治廿二年五月生

○和歌山縣告示第二百二十一號

大正二年二月二十七日付和歌山縣告示第七十五號保安林編入ニ關スル告示中左記十筆ノ見込面積  
及編入見込面積ヲ下欄ノ通變更シタリ

和歌山縣知事 川村 竹治

有田郡御靈村大字徳田

字	地番	地目	全面積	編入見込面積	編入目的	變更面積
椎ノ木	一ノ内一號	山林	六町一〇二	四町三三〇	土砂 扞止林	全面積欄ノ見込面積及編入見込面積ヲ 谷二町〇〇歩ト變更



右十筆所有者有田郡御製村大字徳田中

○和歌山縣告示第百二十二號

左記自轉車鑑札ハ紛失ノ旨届出ニ依リ自今無効トス但シ該鑑札ヲ發見シタル者ハ最寄郡市役所ニ届出ツヘシ

大正二年六月三日

和歌山縣知事 川村竹治

鑑札番號

紛失年月日

住所 氏名

第三、一八四號

大正二年五月八日

東牟婁郡新宮町 弓倉義雄

○和歌山縣告示第百二十三號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入セムトス

大正二年六月三日

和歌山縣知事 川村竹治

字	地番	地目	全面積		編入實測面積		編入目的	所有者(其他權利者)
			臺帳	實測	測面積	實測面積		
鶴島	一、一七七	山林	一、〇八二	一、〇七〇	一、〇七〇	一、〇七〇	魚附林	勝浦町中
同	ノ内一號	同	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	同	

鳴神	六一六	同	、四二二	、三五六	、三三〇	同	太地村大字森浦中
同村大字森浦							
山添	一〇五	同	六、一七三	八、四七六	八、四七六	同	太地村大字太地中
同郡太地村大字太地							
上野御殿場	七二〇	山林	三、四〇〇	三、八四二	三、八四二	同	字久井村大字字久井 和田 仙吉
同郡字久井村大字字久井							
平見	九〇	山林	七、三七五	見込 七、三七五	見込 二、七〇〇	魚附林	海草郡雜賀村大字關戸 中野文左衛門
同郡那智村大字湯川							
同	ノ内一號 一、二七六	同	、二九〇	、一〇〇	、一〇〇	同	
同							

本浦	ノ内一號	六八五	同	、三九七	、三三六	、三二六	同
----	------	-----	---	------	------	------	---

同郡古座町大字古座

龍島	一、〇七	山林	一、三六五	一、二二三	一、二七三	同	同
----	------	----	-------	-------	-------	---	---

古座町大字古座中

同郡大島村大字檜野

大森	一、〇〇元	同	二、七〇〇	一五、〇三二	一五、〇三二	同	同
ラジカ森	一、〇〇〇	同	五、八二六	四、四三二	四、四三二	同	同
葛ヶ谷	一、〇三	同	六、〇四七	四、七二〇	四、七二〇	同	同
黒山	一、〇三	同	五、三七〇	五、三二〇	五、三二〇	同	同
平棹	一、〇三	同	一、〇三	一、〇〇七	一、〇〇七	同	同
見取	一、〇三	同	一、〇三	一、〇〇七	一、〇〇七	同	同
上ノ鼻	一、〇三	同	、六八五	一、七二〇	一、七二〇	同	同

大島村大字檜中野

同村大字大島		堀越	一、〇二〇 第三	同	二、六一九	七、五二八	七、五二八	全
同村大字大島		大楳野	一、〇三二 七	同	一、九一〇 七	一、四五三 三	一、四〇〇 〇	同
同村大字大島		下鼻	一、〇三六 一三	同	六、一〇〇	八、九〇五	八、九〇五	同
同村大字大島		同	一、〇三六 第一	同	二、三〇〇	二、五〇〇	二、五〇〇	同
同村大字大島		尾ザキ ヨノ下タ	二、〇二七 三	同	七、〇〇〇	一、一五〇 〇	一、一五〇 〇	同
同村大字大島		尾ヘラ 崎	一、〇二六 一	同	三、三〇〇	三、九七二 〇	三、九三三 〇	同
同村大字大島		金山	一、二六七	山林	一四、四七〇 〇〇〇	見込 三、〇〇〇 〇〇〇	見込 八、〇〇〇 〇〇〇	同
同村大字大島		田代	一、五九 ノ一	同	一七、〇九五	同 二五、〇〇〇 〇〇〇	同 八、〇〇〇 〇〇〇	同
同村大字大島中								

苗紙	一、七六〇	同	一、四六〇〇	同	二、九七〇〇	同	一、八二〇〇	同
----	-------	---	--------	---	--------	---	--------	---

道夜島	一、七六六	同	七、五九〇〇	同	七、五九〇〇	同	一、二九〇〇	同
-----	-------	---	--------	---	--------	---	--------	---

同村大字須江

道夜島	一、七七一	同	七、五二〇〇	同	七、五二〇〇	同	二、二二〇〇	同
-----	-------	---	--------	---	--------	---	--------	---

ナギノ谷	一、六三四	同	一、一〇〇	同	五、〇〇〇〇	同	一、〇五〇〇	同
------	-------	---	-------	---	--------	---	--------	---

ナギノ谷	一、六三三	同	三、二二〇〇	同	一〇、〇〇〇〇	同	三、八〇〇〇	同
------	-------	---	--------	---	---------	---	--------	---

大井サダ	七五二	同	一、六一五	同	三、三〇〇〇	同	三、三〇〇〇	同
------	-----	---	-------	---	--------	---	--------	---

同	七六六	同	一、六一五	同	三、三〇〇〇	同	三、三〇〇〇	同
---	-----	---	-------	---	--------	---	--------	---

中峯	五〇七	同	一、一〇〇	同	一、八〇〇	同	一、八〇〇	同
----	-----	---	-------	---	-------	---	-------	---

全村大字須江中





同	一九九 ノ三	同	一五、五四三	同	二五、〇〇〇	一一、三二七	同
大谷	九九 ノ二	同	一八、五九〇	同	一五、〇〇〇	六、二四二	同

同村大字阿尾中

○和歌山縣告示第二百二十四號

和歌山縣蠶業取締所支所ノ主事ヲ左記ノ通任命セリ

大正二年六月三日

和歌山縣知事 川村竹治

右橋本支所主事

蠶業取締吏員 榎本安一

右田邊支所主事

蠶業取締吏員 松山登太郎

○和歌山縣告示第二百二十五號

和歌山縣地方種繭審査會ヲ左記ノ通開設ス

大正二年六月三日

和歌山縣知事 川村竹治

一審査會場 伊都郡應其村本縣原蠶種製造所  
一審査期日 六月十一日

○通牒照會

○通牒

○勸第六〇四七號一

大正二年六月三日

內務部長

郡市長殿

町村役場御中

紀州柑橘同業組合聯合會御中

柑橘同業組合御中

輸出移出温州蜜柑容器一定ノ件五月二十日農商務省令第百四號ヲ以テ公布相成候處該容器ハ從來大  
小區々ニシテ取引上ノ弊害少カラス現ニ需用地ニ於テハ夙ニ之カ一定ヲ希望シ又當業者ニ於テモ  
常ニ之カ必要ヲ稱道シタル儀ニシテ今回ノ發令ハ販路擴張上最緊要ノコト、認メ公布セラレタル  
次第ニ有之殊ニ本縣ニ於ル温州柑橘ノ輸出移出數量ハ全國第一位ヲ占メ優ニ先進ノ地位ニ在ルヲ  
以テ此際本規程ノ實行ニ付テハ特ニ之カ確實ヲ期シ益々本縣柑橘ノ信用ヲ高メテ販路ヲ擴張シ以  
テ斯業ノ發達ヲ期スルヲ必要ト認メ候條之カ實行ニ關シテ萬遺策ナキ様十分御留意相成度尙左記  
各項其ノ筋ノ通牒ニ基キ及移牒候

記

一 輸出移出温州蜜柑ノ容器ニ充當スル目的ヲ以テ既ニ製函ヲ終リ又ハ木取ヲ了シタルモノハ其  
ノ寸法及用材ノ厚サ省令ノ規定ニ適合セサルモ本年ニ限り已ヲ得サルモノト認メ同令第一項但  
書ニ依リ之カ使用ヲ許可セラルヘキモ之カ許可ニ付テハ嚴重ナル制限ヲ附スルニ非レハ到底取

締ノ實ヲ舉クルコト能ハサルヘキニ付此際豫メ右製函及木取濟用材ノ實數ヲ輸出先又ハ移出先ニ區別シ來ル六月三十日限使用許可ヲ出願セシメラレ度當廳ニ於テハ右ノ出願ニ對シ實際ノ調査ヲ遂ケ輸移出先別函數ヲ主務省ニ報告シタル上許可ノ決定ヲ爲スヘキ筈ニ有之候條右出願期日ハ嚴重ニ格守セシメラレ度又右許可ノ條件トシテ之カ使用ハ本年十二月末日迄ニ輸出又ハ移出スルモノニ限ルコト、相成居候付此旨豫メ了知セシメラレ度

二 同令第一項但書ハ前項ノ外極メテ特別ナル場合アルヘキヲ想像シタルモノニシテ他ノ輸出又ハ移出者ト競争ヲ生スル虞アル場合ノ如キハ假令需用者ノ注文アルモ容易ニ之カ許可ヲ與ヘサル方針ニシテ若シ許可ヲ與フル必要アリト認メタルトキハ豫メ主務省ヘ打合セテ要スルコト、相成居候

三 容器寸法及用材ノ厚サ省令ノ規定ニ適合セサルモノニ對シ省令第一項但書ニ依リ之カ使用ヲ許可シタルトキハ左記ノ証紙ヲ每函ノ蓋、側、又ハ襖ノ見易キ箇所ニ貼付セシメ且容器ノ規定寸法ヨリ小ナル場合ハ「制限外小箱」(北亞米利加合衆國及英領加奈陀ニ輸出スルモノハ Smaller Box exceptionally permitted)ヲ露領亞細亞ニ輸出スルモノハ Менбуин Яшик

ИСКЛЮЧИТЕЛЬНО ДОЗВОЛЕННЫИ.ヲ併記スルコト)ヲ、又規定ノ寸法ヨリ大ナルトキハ「制限外箱」(北亞米利加合衆國及英領加奈陀ニ輸出スルモノハ Box exceptionally permit)ヲ露領亞細亞ニ輸出スルモノハ Яшик ИСКЛЮЧИТЕЛЬНО ДОЗВОЛЕННЫИ.ヲ併記スルコト)ヲ証紙附近ニ焼印又ハゴム印ヲ以テ明瞭ニ表示セシムルコト但シ前記第一項ニ依リ許可スル分ハ規定ノ寸法ニ比シ大小ニ拘ラス總テ證紙ノミヲ貼付シ焼印又ハゴム印ヲ略スルコト

(證紙雛形別紙)

四 柑橘同業組合又ハ聯合會ニ於テハ左記ニ依リ充分取締ヲ爲サシムルコト

(イ) 定款中容器寸法用材ノ厚及之カ取締ニ關スル規定ヲ設ケシムルコト但シ現ニ容器寸法及用材ノ厚ニ關スル規定ヲ存スルモノニシテ省令ノ規定ト相違スルモノハ此際直ニ訂正セシムルコト

(ロ) 輸出移出柑橘ニ關シ現ニ検査ヲ行フモノニ在リテハ益々其ノ検査ヲ周到ニシ未タ検査ヲ行ハサルモノニ在テハ此際可成検査ヲ行ハシムルコト

(ハ) 右検査ノ結果容器寸法及用材ノ厚等省令ノ規定ニ適合スルモノニ對シテハ可成證明書ヲ交付スルカ又ハ證印ヲ押捺セシムルコト但シ證明書ハ出荷一別毎ニ一枚ヲ交付シ該證明書ハ出荷ノ輸出又ハ移出港ニ到着シタルトキ税關ニ提出セシメ且再用ヲ防クコトニ注意スルコト

(ニ) 役員又ハ取締ニ關スル職員ハ便宜ノ方法ニ依リ常ニ製函者ト氣脈ヲ通シ省令ノ規定ニ適合セサル製函ヲ爲サル様注意ヲ與フルコト

五 未タ柑橘ニ關スル同業組合ノ設置ナキ地方ニシテ相當輸出若ハ移出温州蜜柑ノ生産アルカ又ハ輸出若ハ移出商人アル地方ハ柑橘専門ニ又ハ他ノ果物等ト併合シテ可成之カ設置ヲ促シ前項同様取締ニ任セシムルコト

六 船積又ハ流車積ノ場所ニ於テ當業者ノ共吟味ニ依リ取締上ノ効果ヲ全フセシムルコト

七 本件取締ニ付テハ警察官ニ於テモ輸出若ハ移出ノ重ナル集散地又ハ船積流車積ノ場所ニ臨ミ之カ取締ニ當ラルニ付此旨心得置シムルコト

八 縣郡ノ勸業事務ニ關スル官吏々員ハ時々前項ノ場所及生産家等ニ就キ實況ヲ監視スルコトア

ルヘキニ付此旨心得置シムルコト

九 右ノ外各輸出港ニ於ル税關官吏ニ於テ特ニ取締ノ任ニ當リ省令違反者ヲ發見シタルトキハ之ヲ警察官ニ通知セラル、等ニ付此旨心得置カシムルコト

十 本令ノ違反ニ關シテハ一般刑法ノ適用ニ依リ其犯者ノ罰セラルヘキハ勿論情ヲ知ラサル者ヲシテ輸出移出セシメタル者即所謂間接正犯者モ無論罰ヲ受クヘキ次第ナルヲ以テ其邊誤解ナキ様周知セシムルコト

(別紙)

制限外容器許可証

方 二 寸

Box  
exceptionally  
permitted



ЯЩИКЪ  
ИСКЛЮЧИТЕЛЬНО  
ДОЗВОЛЕННЫЙ.

第一項(既ニ製函又ハ木取濟ノモノ)ニ依リ許可シタルモノ及第一項以外ノモノニシテ規定ノ寸法ヨリ大ナルモノニ用フル證紙

制限外容器許可證

方 二 寸

Smaller Box  
exceptionally  
permitted



Меньшіи Ящикъ  
ИСКЛЮЧИТЕЛЬНО  
ДОЗВОЛЕННЫЙ.

第一項以外ノモノニシテ規定寸法ヨリ小ナルモノニ  
用フル證紙

○ 辭 令

○大正二年五月二十六日

依願免本官

和歌山市立和歌山商業學校教諭ニ任ス

丹澤參拾七圓ヲ給ス

和歌山市立和歌山商業學校教諭ニ任ス

十級俸當分月俸ヲ給ス

貳拾七圓

伊都郡書記

大西 廣 一

小松 貞 藏

上總 安太郎

○大正二年五月二十七日

病虫害驅除豫防督勵員ヲ命ス

伊都郡技手

大垣内 柳 助

○大正二年五月二十八日

七級俸ヲ給ス

縣立和歌山中學校教諭

村山 義 輝

師範學校教諭ニ任ス

福島縣立安積中學校教諭

直江 忍

○七級俸ヲ給ス

○大正二年五月三十一日

土木技手ヲ命ス

友岡安太郎

月俸壹圓ヲ給ス

第四工區出張所勤務ヲ命ス

土木監督員ヲ命ス

友岡安太郎

月俸拾八圓ヲ給ス

月俸參拾圓ヲ給ス

林業技手

高 島 永 助

月俸壹圓ヲ給ス

月俸五拾圓ヲ給ス

林業技手

北 原 眞 弓

給六級俸

依願免本官

工業技手

字佐美 新 槌

給月俸貳拾八圓

技手

高 島 永 助

給月俸壹圓

技手

北 原 眞 弓

技手

字佐美 新 槌



正八位勳六等功五級

(各通)

田中 榮  
土居 正次郎  
遠藤 濱喜  
中村 藤之助  
古賀 壽一  
淺井 勝太郎

任和歌山縣技手  
給月俸壹圓

(各通)

田中 榮  
土居 正次郎  
遠藤 濱喜

內務部勸業課勤務ヲ命ス

(各通)

中村 藤之助  
古賀 壽一

內務部土木課勤務ヲ命ス

淺井 勝太郎  
久保田 實

第五工區出張所主任ヲ命ス  
月俸參拾圓ヲ給ス  
願ニ依リ職務ヲ免ス

內務部地方課兼勸業課勤務ヲ命ス

小林 信一

給六級俸  
任西牟婁郡書記  
給四級俸

(各通)

屬 櫻井信松  
屬 櫻井信松

田中英一郎  
久保一昌

任西牟婁郡技手  
給月俸壹圓

(各通)

西牟婁郡書記 岩田賢三  
西牟婁郡書記 山本倭

給月俸貳拾七圓  
給月俸貳拾參圓

(各通)

西牟婁郡書記 小出爲三郎  
西牟婁郡書記 中村辰之助  
西牟婁郡書記 中田與八

給月俸貳拾貳圓  
給九給俸

(各通)

西牟婁郡書記 桑原豐藏  
西牟婁郡書記 中島英太郎  
西牟婁郡書記 岩橋道隆  
西牟婁郡書記 岡崎康四郎

給月俸拾七圓

給十級俸

(各 通)

西牟婁郡書記	桐本秀三
西牟婁郡書記	山本博
西牟婁郡書記	神濱圭之助

給月俸拾四圓

願ニ依リ職務ヲ免ス

統計吏員

和歌山市立和歌山商業學校教諭

櫻井信松
高橋潛藏

大正二年度小學校教員檢定臨時委員ヲ命ス

岩出警察署分任收入官吏及歳入歳出外現金出納官吏ヲ命ス

警部

井口貞次郎

橋本警察署分任收入官吏及歳入歳出外現金出納官吏ヲ命ス

警部

宇田嘉市

湯淺警察署分任收入官吏及歳入歳出外現金出納官吏ヲ命ス

警部

平岡市次郎

和歌山警察署分任收入官吏及歳入歳出外現金出納官吏ヲ命ス

警部

竹田貞之丞

橋本警察署分任收入官吏及歳入歳出外現金出納官吏ヲ免ス

警部

井口貞次郎

和歌山警察署分任收入官吏及歳入歳出外現金出納官吏ヲ免ス

警部

津田盛太郎

(各 通)

警部	貴志得彌太
警部	古田源之助
警部	明樂庄助
警部	田村淺補

檢疫委員ヲ命ス

畜牛結核病檢査員ヲ命ス

檢疫委員ヲ命ス

月手當七圓ヲ給ス

月手當參圓ヲ給ス

○大正二年六月二日

(各通)

月俸貳拾四圓ヲ給ス

月俸拾六圓ヲ給ス

月俸貳拾貳圓ヲ給ス

給五級俸

依願免本官

月俸參拾圓ヲ給ス

願ニ依リ職移ヲ免ス

任和歌山縣屬

給月俸拾九圓

知事官房統計係勤務ヲ命ス

任和歌山縣屬

給月俸拾六圓

內務部學務課勤務ヲ命ス

警部

早川勝藏

新宮中學校武藝教師

武田俊彦

新宮中學校武藝教師

六車茂

檢稅吏員

松本昇

檢稅吏員

高澤憲夫

檢稅吏員

木戸孝知

會計吏員

藺村幸之助

屬

上田梅吉

檢稅吏員

岩橋直治

武田久章

島正雄

任和歌山縣屬

給月俸八圓

內務部地方課勤務ヲ命ス

月俸拾七圓ヲ給ス

月俸拾圓ヲ給ス

月俸拾圓ヲ給ス

願ニ依リ職務ヲ免ス

木戸孝知

統計吏員

吉田熊次郎

統計吏員

武田久章

土木工手

平山昇

### ○町村吏員ノ異動

○大正二年五月二十二日認可

東牟婁郡三里村助役

植野甚七

有田郡生石村長

井爪孝一

○大正二年五月二十四日認可

那賀郡小川村長

永贈常市

伊都郡信太村長

丹生金太郎

○大正二年五月二十七日認可

西牟婁郡西富田村助役

阪本米吉

有田郡御靈村長

寺柚久二郎

○大正二年五月二十八日認可

伊都郡河根村助役

前田正太郎

○彙報

○官廳事項

○懲戒 知事ハ和歌山市長加藤杲ニ對シ本月二十九日左記ノ通懲戒處分ヲ行ヒタリ

和歌山市長 加藤 杲

○本年五月二日其ノ所ヨリ出火シ廳舎ヲ燒失スルニ至ラシメタルハ監督周到ナラサルノ致ス所ニシテ職務ヲ怠リタルモノトス仍テ市制第七十條ニ依リ譴責ス

○行政

○衛生規程制定 那賀郡狩宿村公益社ニ於テハ同社申合規約ニ基キ左ノ清潔法持續獎勵規程ヲ設立シ本年五月十日ヨリ實施スルコト、ナリタリ

公益社清潔法持續獎勵規程

第一條 本社員ハ公衆衛生個人衛生ヲ重レンシ家ノ内外ハ勿論庭園並周圍ノ道路溝渠ニ至ル迄毎日掃除ヲナシ常ニ清潔ヲ持續シ傳染病豫防ニ勉ムルモノトス

第二條 社員十戸以内ニ衛生伍長一人ヲ置キ時々組内ヲ巡視シ清潔法ノ施行ヲ督勵シ井戸下水便所其他構造不完全ナリト認ムル個所ハ所有者ニ命シ改修セシムルモノトス

第三條 衛生伍長ハ村役場又ハ警察官吏ヨリ衛生上ニ關シ指示セラレタル事項ヲ組内ニ傳達シ實行セシムルモノトス

第四條 衛生伍長ハ組内ニ傳染病ノ疑アル患者アルトキハ直チニ村役場又ハ巡查駐在所ニ申告ス

ルモノトス

第五條 公衆衛生個人衛生ニ關シ其實績衆ニ優越シ他ノ模範トナルヘキ者アルトキハ選抜シテ表彰スルモノトス

第六條 衛生伍長ハ其ノ組内ニ於テ前條ニ該當スルモノヲ選ヒ毎年十一月三十日迄ニ左ノ事項ヲ調査シ社長ニ具申スルモノトス

一 住所、職業、氏名

二 性質、素行

三 公衆衛生、個人衛生ニ盡力シツ、アル事項

四 其他參考トナルヘキ事項

第七條 社長ハ衛生伍長ヨリ前條ノ申告ヲ受ケタルトキハ村長及駐在巡查ト協議シ毎年十二月末日迄ニ表彰者ヲ決定スルモノトス

第八條 社長ハ毎年一月本社總會ノ際表彰式ヲ行ヒ彰狀及賞品ヲ授與ス

第九條 表彰者ノ氏名ハ公衆ノ目ニ觸ル、場所ニ揭示シ警察署及郡役所ヘ報告スルモノトス

第十條 本則ハ大正二年五月十日ヨリ實施スルモノトス

○市吏員ノ懲戒處分 宿直中其ノ職務ヲ怠リタル廉ヲ以テ和歌山市長ハ左記ノ者ニ對シ左ノ通處分セリ

書記補 津 村 良 三

本月二日市役所出火廳舎器具書類焼失ニ歸セシメタルハ宿直吏員トシテ職務ヲ怠リタルモノトス依テ市制第八十九條ニ依リ過怠金拾圓ニ處ス

前同文

○ 産 業

○ 荒廢地復舊事業費補助 明治四十五年二月縣令第七號荒廢地復舊費補助規程ニ依リ左記ノ通補助

金ヲ交付シタリ

一金千五拾四圓拾貳錢

長田村大字北志野外一 大字有山林管理者 長 田 村 長

一金貳百貳拾七圓六拾貳錢

長田村大字北長田外五ヶ 大字有山林管理者 長 田 村 長

一金參百貳拾九圓參拾參錢

田中村大字竹房外十九 大字有山林管理者 田 中 村 長

一金參百五拾五圓參拾五錢

池田村大字今畑外十二 大字上岩出村大字中迫半掛東組岩崎平之右

衛門初三十四戸半有山林管理者 上 岩 出 村 長

一金百參拾貳圓八拾九錢

山崎村大字相谷外十九 大字有山林管理者 山 崎 村 長

一金八百貳拾六圓六拾參錢

上南部村大字筋有山林管理者 上 南 部 村 長

○ 衛 生

○ ベスト病 臺灣ニ於ケルベスト患者發生死亡數左ノ通り拓殖局ヨリ通報アリタリ(大正二年五月

二十二日內務省衛生局)

廳 名

月 日

發生數

死 亡

嘉義廳

五月十日

一

一

同

同 十二日

一

一

同 野 村 守 次





○慈惠一救一濟

○財團濟生會和歌山市内救療狀況

(第四二四回)

救療月日及場所

大正二年五月廿四日道場町海善寺

救療當務者

醫師鈴木謙藏藥劑師川口丁次郎看護婦豊田かね

患者數

舊患者男六名新患者男一名計女十六名

(第一四三回)

救療月日及場所

大正二年五月廿六日道場町海善寺

救療當務者

醫師稻垣靜二藥劑師加藤庄三郎看護婦大谷ユキエ

患者數

舊患者男三名新患者男一名計女十一名

新患諸病症別

左足關節炎?女一名

○觀象

自大正元年五月廿五日至大正二年五月卅一日氣象 (和歌山地方測候所觀測)

種目	廿五日	廿六日	廿七日	二十八日	二十九日	三十日	三十一日
平均氣壓	七六四度〇 七六〇度〇	七六二度八 七五八度六	七五八度一 七五三度七	七五七度〇 七五七度五	七五七度九 七五七度六	七五六度二 七五四度二	七五五度一 七六一度三
平均氣溫	一八度九 一八度二	一七度〇 一七度〇	一七度一 一七度四	一七度六 一七度六	一九度六 一八度〇	一八度七 一八度八	一八度四 一八度八
最高氣溫	二二度七 二二度四	二二度八 二二度八	二二度四 二二度四	二二度五 二二度二	二二度九 二二度九	二二度四 二二度四	二二度〇 二二度二
最低氣溫	一〇度九 一〇度九	一二度九 一二度九	一二度九 一二度九	一二度四 一二度四	一四度八 一四度二	一五度六 一五度四	一六度七 一六度六
最多風向	南西 南西	南西 南西	南東 北西	北西 北西	東北東 南西	北西 南西	南西 北西
平均風力	三米二 三米二	三米四 四米四	二米五 三米一	二米九 二米九	三米四 二米六	二米六 三米五	三米四 三米四
天氣	晴	晴	曇少雨 雨後晴	晴 晴	曇又雨 晴	曇少雨 晴	晴
降水量	本年 本年	一糎五	六五糎六	〇糎二	八糎八	一〇糎九	
記事雜象	前年 本年	風雨強カル可シ 夕刻曇下全部ヲ 警戒ス	終日時々降雨 前夜來ノ降雨正 午遊歇△午前十 一時半警戒ヲ解 除ス	晝間日甚チ映シ 夜間微雨夕刻鮮 下全部警戒ヲ解 除ス	夜間月暈現ル 終日時々降雨 風雨強カル可シ 夕刻曇下全部ヲ 警戒ス	前日來ノ降雨朝 八時半全ク歇△ 午前十一時霧下 全部ヲ解除ス	正午日暈ヲ映ズ

大正二年六月廿二日出版  
每份二日九日十二日十五日十八日廿一日二十四日二十七日三十日發行

和歌山縣知事官房

印

和歌山北休真町六雷地  
和歌山市北休真町六雷地

七